

XTOOL selected

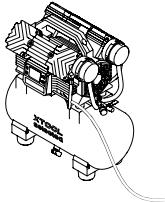
エアコンプレッサー



クイックガイド

内容物一覧	01
エアコンプレッサーについて	01
接続	02
装置の使用方法	04
メンテナンス	07
よくある質問	10

内容物一覧



エアコン
プレッサー



サイレンサー用
フィルター（予備）



チューブ



クイックガイド

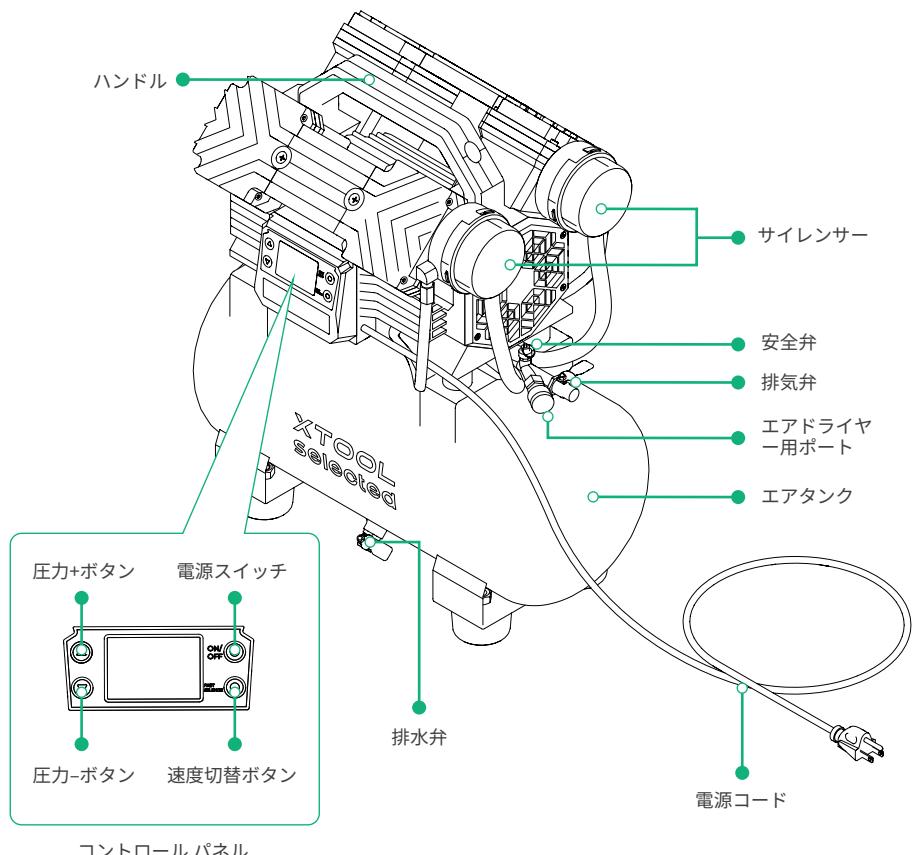


安全上の
ご注意



電源ケーブルは、製品が出荷される地域によって異なります。

エアコンプレッサーについて



仕様

PSI	CFM	作動圧力 (MPa)	定格出力 (W)
145	12.4	0.3-1.0	2200

タンク容量 (L)	動作電圧 (VAC)	重量 (kg)	サイズ (W × H × D) (mm)
20	200-240	16	460 × 530 × 270

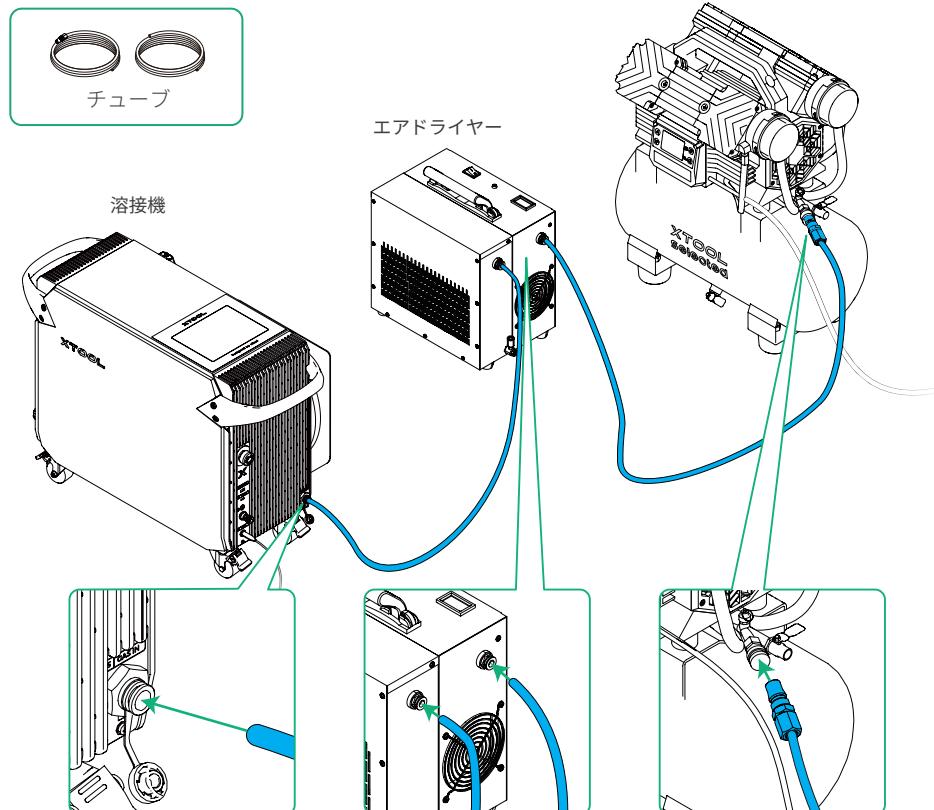
接続



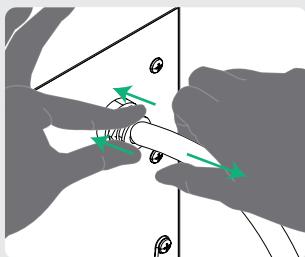
エアコンプレッサーはエアドライヤーおよび溶接機と併用するよう設計されているため、本マニュアルにはエアドライヤーの操作手順が含まれています。エアドライヤーの部品は同梱のパッケージからお取り出しください。

1 装置の接続

エアコンプレッサー

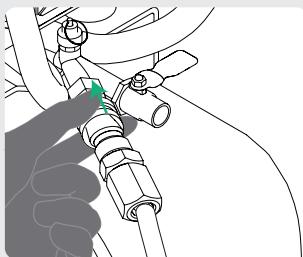


チューブの取り外し



エアドライヤー

- コネクタのコレットを押してチューブを引き抜きます。



エアコンプレッサー

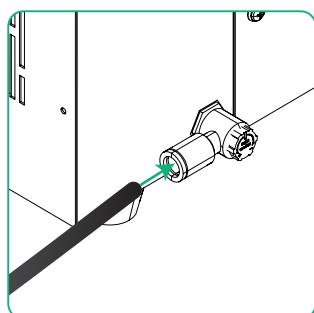
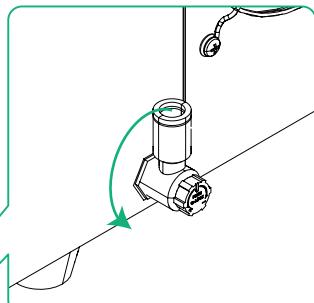
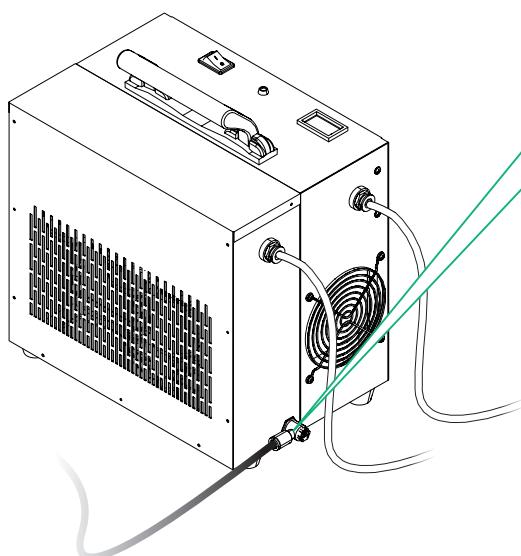
- コネクタのリングを押すと、チューブが自動的に飛び出します。

2 排水チューブを接続する



排水チューブ 2m

- 排水チューブを排水バルブに接続し、チューブを廃水処理エリアへ導いてください。



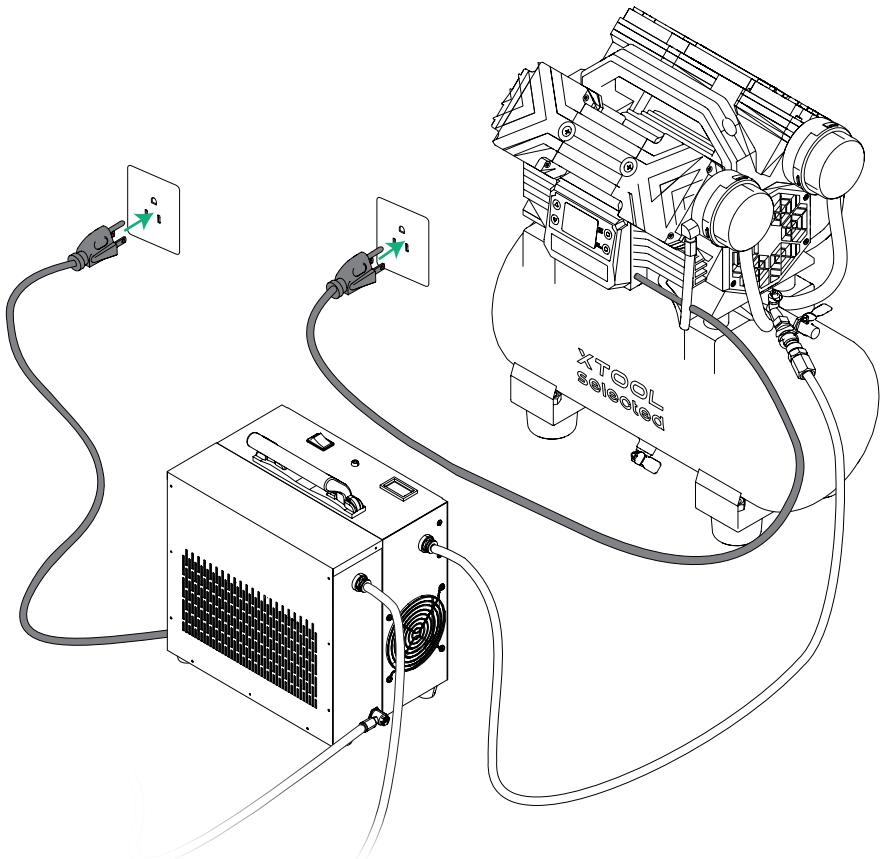
3 電源への接続



電圧要件：

- エアドライヤー：米国／日本：100～120 VAC
EU／英国／オーストラリア：200～240 VAC
- エアコンプレッサー：200～240 VAC

その他の国または地域：銘板の表示を確認してください。

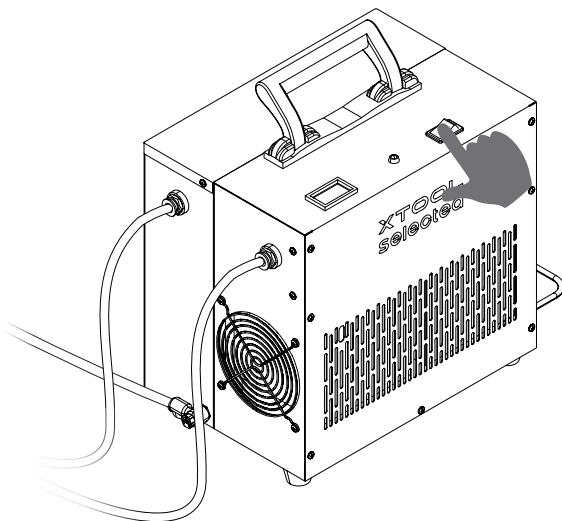


装置の使用方法

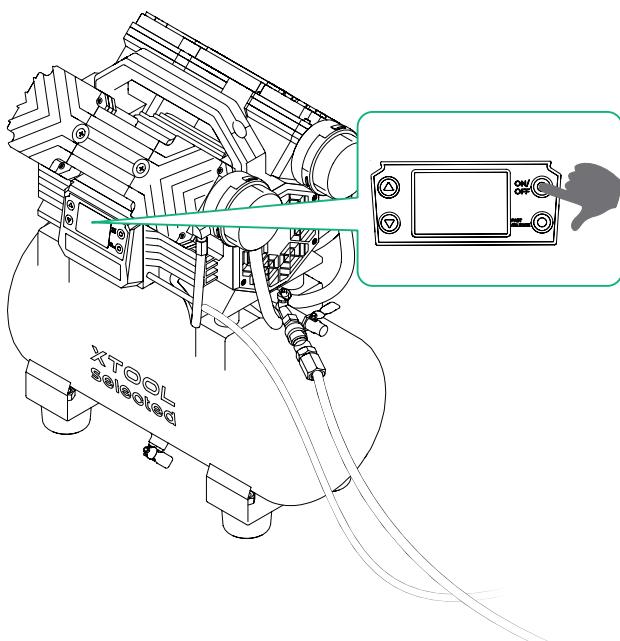
1 電源オン

- まずエアドライヤーの電源を入れ、その後エアコンプレッサーの電源を入れます。

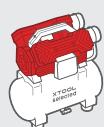
1



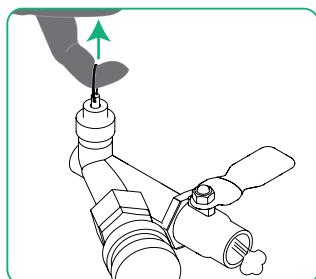
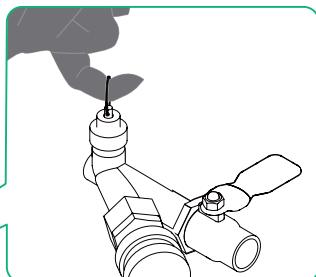
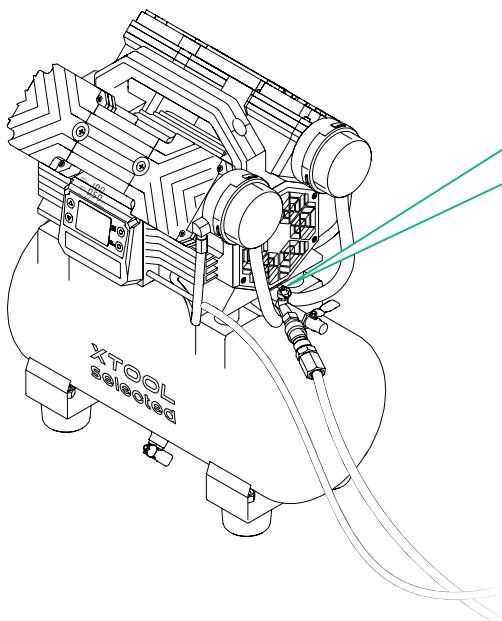
2



動作中は本機器の上部が熱くなります。機器の停止中や停止直後は、機器に触れないでください。

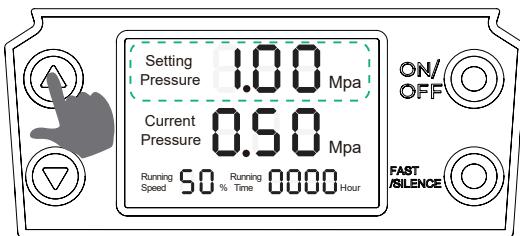


2 エアコンプレッサーの安全弁を点検する



■ 安全弁のリングを引いてガスの放出を確認します。ガスが出ていれば、エアコンプレッサーは正常に動作しています。

3 圧力を設定する



圧力範囲：0.3～1.0 MPa

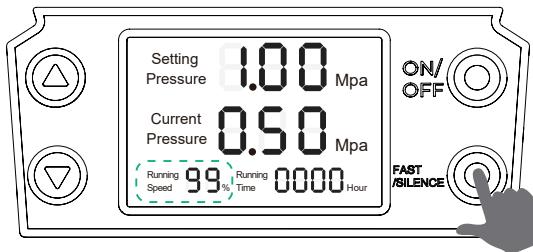
推奨圧力：1.0 MPa

上ボタン：1回押すごとに+0.05 MPa

下ボタン：1回押すごとに-0.05 MPa

エアコンプレッサーは、空気圧が設定値に達すると自動的に停止します。排気後、圧力が設定値より0.2MPa下回ると再び作動を開始します。

4 速度モードを切り替える



「FAST/SILENCE」ボタンを押して動作速度を切り替えます。速度が99%の場合は高速モード、50%の場合は低速モードを示します。

推奨モード：FAST

- エアコンプレッサーの現在の圧力が安定したら、溶接機の操作を進めることができます。



エアドライヤーとエアコンプレッサーを停止するには、まずエアコンプレッサーをオフにし、次にエアドライヤーをオフにします。

メンテナンス

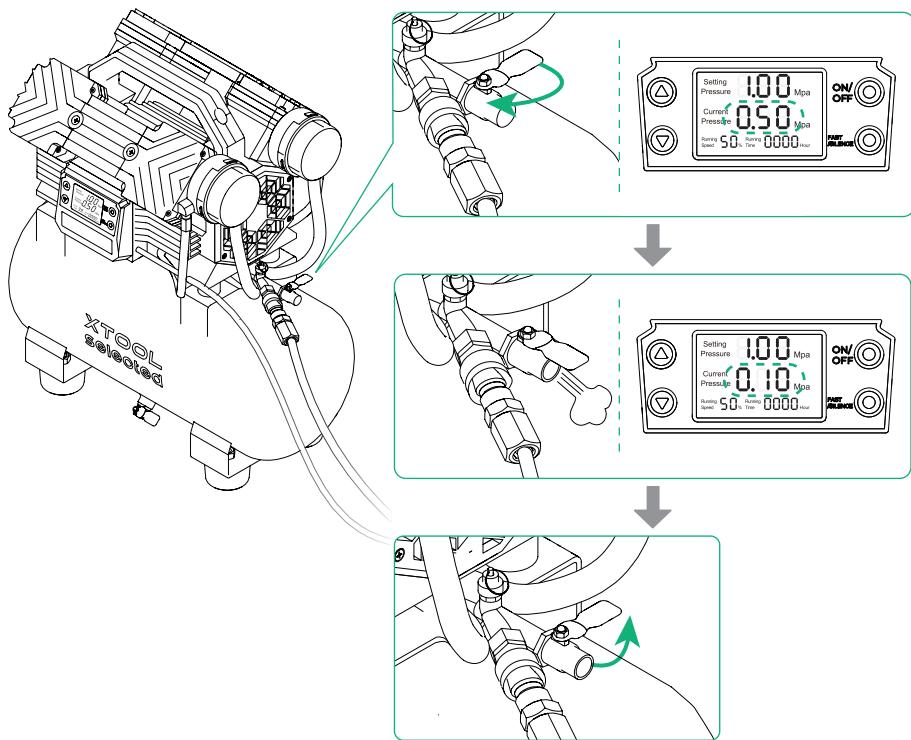


- メンテナンスを行う前に、電源を切断し、すべての空気を放出して潜在的な危険を避けてください。
- 火傷を防ぐために、メンテナンス前に機械が完全に冷えるまで待ってください。

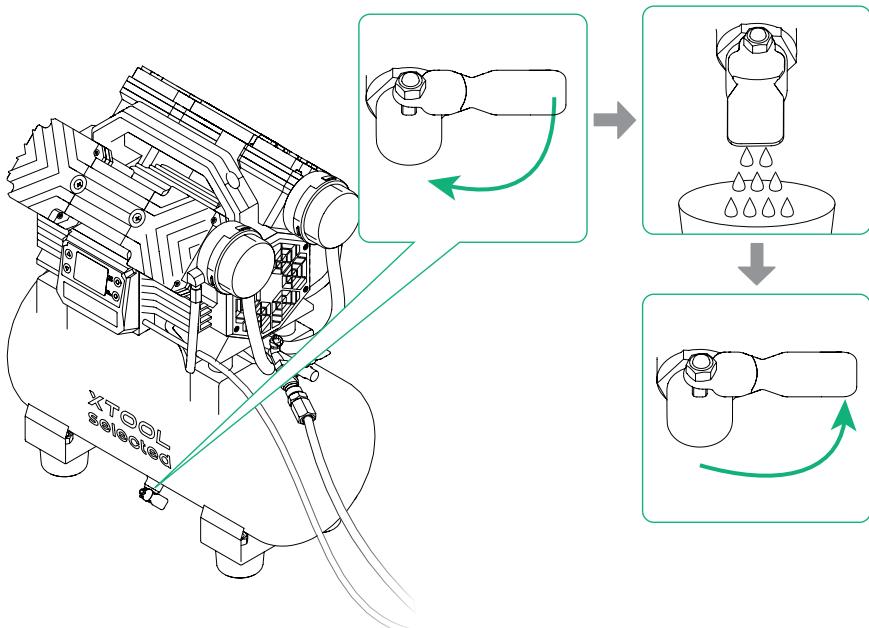
部品	メンテナンス作業	頻度
エアタンク	廃水の排出	1日1回（推奨）
サイレンサー用フィルター	清掃&交換	100時間の使用ごとに
安全弁	排気確認	毎週

廃水の排出

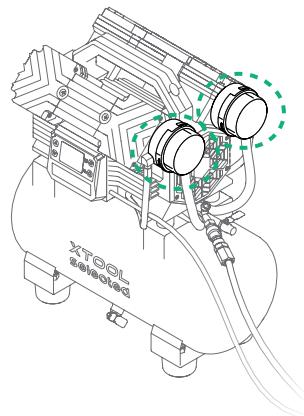
(1) 圧力レベルを確認します。0.1 MPaを超える場合は、排気弁を開けて空気を放出し、圧力が0.1 MPa以下になるまで下げてください。



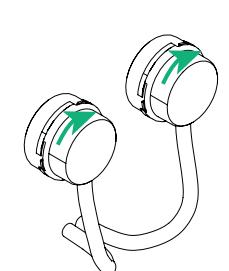
- (2) エアコンプレッサーの運転を停止し、電源を切断します。
 (3) 排水弁を開けて水を排出します。排水が完了したら、排水弁を閉じてください。



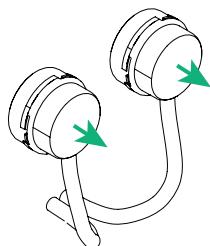
サイレンサー用フィルターの清掃&交換



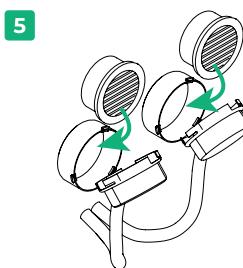
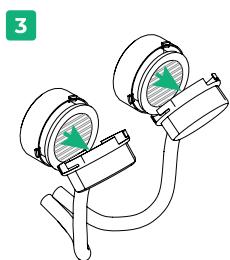
1



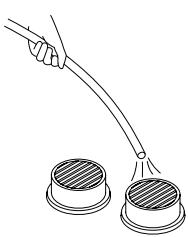
2



サイレンサーのカバーを取り外してください。



4

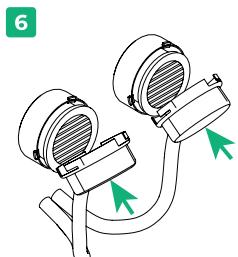


5

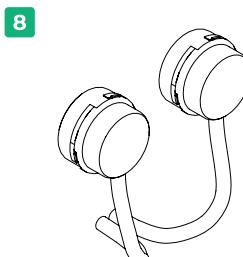
フィルターを取り出してください。フィルターを清掃する場合はステップ 4 に進み、交換する場合はステップ 5 に進んでください。

エアコンプレッサーとエアドライヤーで処理された圧縮された乾燥空気を使ってフィルターを吹き飛ばしてください。水で洗わないでください。

清掃されたフィルターを戻すか、新しいフィルターを取り付けてください。



6



サイレンサーのカバーを戻してください。

ロックするまで、ラッチを反時計回りに回してください。

完了

よくある質問

1 空気量と圧力が不足している場合はどうすればいいですか？

- エア配管およびチューブの接続状態を確認し、漏れがないかを点検してください。接続部に漏れがある場合は、取り外したネジ部にシールテープを巻き、再度締め付けてください。
- xTool MetalFab CNCカッターが接続されており、xToolソフトウェアで空気圧が0.4MPa未満と表示されている場合は、まずエアコンプレッサーが推奨されるFASTモードで1MPaに設定されているかを確認してください。

設定が正しいにもかかわらず圧力が低い場合は、すべてのチューブ接続部の漏れを点検し、コンプレッサーに損傷がないか確認してください。

2 溶接機に接続されているチューブを短くすることは可能ですか？

おすすめできません。チューブを短くすると水が効果的に凝縮されず、溶接機への気流が乱れる可能性があります。

3 溶接機に接続されているチューブに水が入った場合はどうすればいいですか？

加工硬化が悪く、レンズプロテクターに水滴が付着している場合は、以下の手順で問題を解決してください：

- (1) 溶接機の切断機能の使用を直ちに停止してください。
- (2) エアドライヤーが正常に作動しているか確認してください。
- (3) エアドライヤーを稼働させ、空気の乾燥を続けてください。
- (4) しばらくしてから、溶接機のノズル付近に乾いた段ボールを置いてください。段ボールが乾いたままであれば、エアドライヤーは乾燥した空気を供給しています。
- (5) レンズプロテクターを交換し、加工を再開します。

XTOOL
selected